



日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるもので、また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

年頭所感

日本合板商業組合
理事長 足立 建一郎

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆さま、賛助会員の皆さま、本年も宜しくお願い申し上げます。

また昨年コロナ禍のなか、熊本広域水害などの台風やこれに伴う豪雨災害で被災された各地の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて、昨年の世界情勢は、年初から中国武漢でのコロナ対応の医療体制など防疫措置を講ずる事から始まり、続けて経済活動再開に向けた雇用・所得を下支えするための大規模な財政支出が各国で行われてきました。世界の実質GDPは、前年までプラスの横ばいであったものが4～6月期にマイナス7.5と落ち込み、その後持ち直しの途

上にあります。国内では、実質GDPは4～6月期マイナス10%程度に大きく落ち込み、その後緩やかに回復に向け進んできました。

本年の世界経済は、コロナ危機による生活様式の変化を受け既存需要の喪失と新需要の成長により、国・業種・職種により回復状況にばらつきが大きく、特定の主体に悪影響が集中する二極化が進むとみられています。そのような中、米国バイデン新政権の政策の実施分野に注目が集まります。国内では、菅新政権による「行政のデジタル化」「温室効果ガス排出ゼロ」の表明がされました。これらの政策に伴う中長期の産業構造の変化は、新たなサプライチェーン等の経済的結びつきの構築に向かうと思われます。

また昨年の業界環境としての国内住宅需要は、消費増税後の反動で微減するとの当初予想でしたが、緊急事態宣言による受注への影響は大きく1～9月期でマイナス10.9%となりました。

更に国内の合板需要も影響を受け、国内と輸入の全体量も住宅同様に減少しました。しかし、国産針葉樹合板の需要を中心に国内品シェアの優位に大きな変化はありません。

このような環境のなか、日合商は合板をはじめとする建材需給の安定化や合法木材等の利用と普及・拡大の活動に取り組んで参りました。今後加速するSDGsやESGへの社会や企業の取組みや合法木材等の利用促進・木造建築物の拡大等の政府施策と組合員の事業の関係が、一層深まるよう取組みを進めます。さらにコロナ危機からの回復に向け「働き方改革」「ホワイト物流」にも積極的に対応を進め、組合員を中心とする勉強会・研修会等を通じて、日合商と会員の事業の基盤強化を目指して参りたいと考えております。

日合商の会勢の強化に関しては、合法木材等の供給事業者の認定取得等のための入会による増加、一方事業撤退等による退会の結果、組合員数は777社(2020年9月末日)となっています。引き続き、組合員・準会員・賛助会員の皆様のご協力を仰ぎ、1,000社を越える組合を目指して邁進していく所存です。

本年も、会員相互の「協調と連帶」のもと、適切な情報の収集と発信を通じ、組合員の皆様の事業の拡大・強化に貢献して参りたいと考えております。

会員の皆様と共にコロナ危機を乗り越え、業界の本格的な活動回復の年とすることを祈念して、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

jutec Group

代表取締役社長
足立
建一郎

jutecホールディングス株式会社

そこにまた新しい「変革」がみえてくるはずだ。
より大きなイノベーションへと
発展させていかなければならない。「猛CHARGE(攻勢)」へと転換させ、
「突破力」をキーワードに、「CHANGE(変化)」を昨年は行動が制約された反面、スキルや能力向上のための
「変革の機会CHANCE」をとらえ、
この変化CHANGE(変化)を今年は新たな歩み踏み出していく必要がある。
昨年はコロナの影響もあり、さまざまな環境が変化した。

100周年まで残り僅かだ。

今年、創業98周年を迎える。

昨年はコロナの影響もあり、さまざまな環境が変化した。

今年はコロナの影響もあり、さまざまな環境が変化した。

変化を力に、
そして新しい変革へ

概要

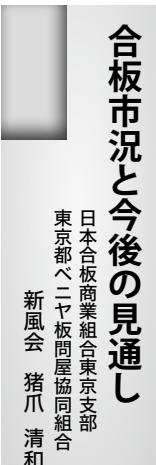
2020年10月の新設住宅着工戸数は70,685戸（前年同月比8.3%減）で16カ月連続の減少となった。その内、木造住宅は41,424戸（前年同月比9.4%減）で16カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値は80.2万戸で前月比1.6%減、3カ月連続の減少となる。

利用関係別では、持家が23,013戸（前年同月比6.1%減）で15カ月連続の減少、貸家は26,043戸（同比11.5%減）で26カ月連続の減少、分譲20,706戸（同比9.6%減）で12カ月連続の減少となった。分譲の内訳はマンションが9,908戸（同比0.9%減）で5カ月連続の減少、戸建では10,647戸（同比16.3%減）と11カ月連続の減少。持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比8.3%の減少となった。

国内・外合板の供給量

10月の国内合板生産量は26.4万m³（前月比109.9%、前年同月比89.2%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は25.5万m³（同比110.2%、89.2%）となり、出荷量は26.9万m³（同比108.8%、91.4%）で在庫量は11.7万m³と先月から1.4万m³減少し5カ月連続の減少となった。

輸入合板の10月度入荷量は18.0万m³（前月比133.8%、前年同月比83.7%）となっ



た。国別入荷量はマレーシアが6.4万m³、インドネシアが6.0万m³、中国が4.2万m³の入荷量となっている。

今後の見通し

輸入合板に関しては、新型コロナウイルスの影響でマレーシアのシッパーがインドネシアからの出稼ぎ労働者を帰国させたことによるワーカー不足や、雨季入りによる原木不足が深刻で生産遅れが出始めている。このような状況下では急激な生産増は見込めず、港頭在庫も極めて低水準であることや先行き入荷量も絞られることから、今まで採算割れを続けてきたアイテムは一気に価格の上昇が進んでいる。しばらく現地価格は強気で推移すると思われる。

国内針葉樹合板市況は、各メーカーの減産により生産量が抑制される中、出荷は堅調に推移したお陰で在庫量が11.7万m³まで削減された。価格も落ち着いた相場感になっており、雇用調整助成金が2月まで再延長されたこともあり、年度末までは減産を含めた生産調整を継続し販売価格は安定すると思われる。アイテムによっては欠品しており、トラック不足が強まれば、更に納期遅れが広がることが懸念される。

国内合板、輸入合板ともに底堅い相場の展開が続くと思われる。

ニチハ

住み続ける人のことを、

考えて、考えて、考えて、誕生した外壁材です。

PREMIUM SERIES
プレミアムシリーズ
窯業系サイディング
業界初
塗膜の変色・褪色
30年保証に対応
※2017年11月時点。※沖縄県の物件を除く。保証書発行には諸条件がございます。
PREMIUM SERIES
プレミアムシリーズ
特設サイトはコチラ
QRコード

商品のお問い合わせ、ご相談は、最寄りの弊社営業所または下記お客様相談室にご連絡ください。
【お客様相談室】TEL(052)220-5125 FAX(052)220-5157
【受付時間】月～金 AM 9:00～PM 5:00(土・日・祝日・5月GW・夏期休暇・年末年始を除く)

創業から半世紀の伝統と信頼性と高品質。

「日々新・進」をモットーに、
より良い製品提供に努めています。

昭和22年の創立からおよそ70余年にわたり、常に高品質な製品を提供すべく

様々なチャレンジをしてきました。おかげさまで良い評判をいただいています。

「和」と「企業活動を通して地域社会に貢献する」ことを

経営の軸として守り続けています。

これからもさらにみなさまのお役に立てるように、

業界のリーディングカンパニーとして前進していきます。

人と木を結んで…
日新グループ

<http://www.nisshin.gr.jp/>

N 日新ホールディングス株式会社

株式会社 日新

本社工場／堺市西工業団地100 TEL 0859-47-0303
第二工場／松江市岡本町1062 TEL 0852-88-2211
第三工場／堺市西工業団地70 TEL 0859-47-0303
湖北工場／松江市大庭見町3-13 TEL 0852-37-0301
四国工場／徳島県小松島市橋本5-38 TEL 0885-38-6103
三重工場／三重県多気郡多気町洞口1343-1 TEL 0598-38-6003

NS木質科学研究所

堺市西工業団地102 TEL 0859-47-0606

日新林業株式会社

本社／松江市岡本町103 TEL 0852-23-9822
堺市西工業団地88 TEL 0859-44-3311
堺工場／堺市西工業団地88 TEL 0859-44-3311

湖北ベニヤ株式会社

本社工場／松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301

島根合板株式会社

本社／浜田市治田町1895-2 TEL 0855-27-1625
第二工場／浜田市西浦町1-168-8 TEL 0855-27-1625

島根県合板協同組合

本部／松江市西工業団地383 TEL 0852-23-3822
東京事務所／東京都中央区築地4-1-1 (東劇ビル17F)
TEL 03-3248-6861

日新バイオマス発電株式会社

本社／堺市西工業団地46-1 TEL 0859-21-4531

まちをつくる。
くらしきつくる。
笑顔をつくる。



www.mckenzai.co.jp

三菱商事建材株式会社

長尺構造用パネル パーティクルボード耐力面材

壁武者

①耐震強度

②高性能

③安定供給

④廃木材処理

⑤人手不足

⑥高コスト!



6つの不安要素を一気に解消!!

それは 壁武者!!

TB
TOKYO BOARD GROUP

リサイクリングで地球環境の未来を創る
東京ボード工業株式会社

壁武者のお問合せは、営業部 TEL 03-3522-4140

アドレス kabemusha@t-b-i.co.jp

いつでもどこでもご注文ください。付加価値浜山!!

廃木材処理と住宅耐震強化と大工不足解消の救世主!!

東京の合板卸売り価格※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より
(円) (注) 1車単位 (10トン) 問屋売り価格・90日手形 (JAS 製品)

| 品目 | 12月1日 | 前週比 | 12月8日 | 前週比 | 12月15日 | 前週比 | 12月22日 | 前週比 |
|------------------|-------------------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|
| ラワン JAS F☆☆☆☆ | 2.3mm T2 | 590 | 0 | 590 | 0 | 590 | 0 | 590 |
| | 4.0mm " | 720 | 0 | 720 | 0 | 720 | 0 | 720 |
| | 5.5mm " | 900 | 0 | 900 | 0 | 900 | 0 | 900 |
| | 9.0mm " | 1,470 | 0 | 1,470 | 0 | 1,470 | 0 | 1,470 |
| | 12.0mm " | 1,790 | 0 | 1,790 | 0 | 1,790 | 0 | 1,790 |
| 針葉樹構造用 (ネダノン) | F☆☆☆☆ 12mm C-D | 1,060 | 0 | 1,060 | 0 | 1,060 | 0 | 1,060 |
| | F☆☆☆☆ 24mm 実付 | 2,500 | 0 | 2,500 | 0 | 2,500 | 0 | 2,500 |
| | F☆☆☆☆ 28mm 実付 | 2,800 | 0 | 2,800 | 0 | 2,800 | 0 | 2,800 |
| | F☆☆☆☆ 9mm 3×10 | 1,950 | 0 | 1,950 | 0 | 1,950 | 0 | 1,950 |
| 輸入・型枠用 | 12mm JAS 製品 | 1,220 | 0 | 1,220 | 0 | 1,240 | +20 | 1,240 |
| 輸入・構造用 | F☆☆☆☆ 12mm JAS 製品 | 1,280 | 0 | 1,280 | 0 | 1,300 | +20 | 1,300 |

JAS 標語

建築に品質たしかな JASマーク
木の佳さを生かす良い品 JAS製品
家づくり品質たしかな JAS製品

2020年
12月25日現在【グリーン購入法】に基づき
事業者新認定・期限更新した8社

| | |
|-----------|------------------------------|
| 東北 | -0098 (株)東北ハート建材 代表取締役 千葉 潤一 |
| 北関東 | -0078 笠井木材(株) 代表取締役 笠井 浩 |
| 東関東 | -④-0016 鶴岡材木(株) 代表取締役 鶴岡 達男 |
| 東京・静岡 -②- | -0215 (株)瀧澤輝商店 代表取締役 瀧澤 一雄 |
| 東京・静岡 -①- | -0234 (株)レスト 代表取締役 吉田 修一 |
| 東京・静岡 -①- | -0235 田中ベニヤ建材(株) 代表取締役 田中 満 |
| 中部日本 -④- | -0038 (株)カネイ 代表取締役 岩本 晃彦 |
| 中部日本 -②- | -0054 (株)ディーシップ 代表取締役 江口 祐介 |

森の逸品、銘木フローリング
銘樹
MEIYU

選ばれし銘木の物語を、住まいへ

永大産業株式会社
<http://www.eidai.com>お客様相談センター
030120-685-110
受付時間 平日・土曜日 9:00~18:00
休業日 日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始EIDAI 検索**ITOCHU 伊藤忠建材株式会社**つなぐ。つくる。
こたえる。生活空間にかかる人・企業・モノ・サービスの
すべての可能性を追求し、
人が息づく場に新たな豊かさと、
新たな価値を提供していくことが私たちの使命です。

こ
こ
と
わ
な
!

心地よさを、ずっと。

**SMB建材株式会社**

SMB Kenzai Co.,Ltd.

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル
TEL : (03)5573-5101 FAX : (03)5573-5109

キノウを超える、ミライへ。

DAIKEN

不燃壁材

GRAVIO EDGE

グラビオ エッジ

壁をインテリアの主役に。
追求したのはリアル感。

2020年8月 ピアンテ発売

**大建工業株式会社**本社 / 〒530-8210 大阪市北区中之島3丁目2番4号
(中之島フェスティバルタワー・ウエスト14F)

林野庁主催「令和2年度第3回木材需給会議」に先立ち、
2020年12月8日開催の「合板需給検討委員会」
(日本合板工業組合連合会・日本木材輸入協会・日本合板商業組合)で
合板需給見通しを検討しました。



合板会館において
新型コロナウイルス感染対策を
講じたうえで開催

国産合板の需要

1. 令和2年第3四半期の実績について 今回 (733千m³)

(実績数量の背景、前年同期との比較等)

国産針葉樹合板は、8月末から荷動き回復となり価格は下げ止まった。しかし、価格の反転までには至っていないかった。

前年同期比では、マイナス13.6%減少となったが直前四半期よりマイナス幅は減少した。

2. 令和2年第4四半期の見込みについて

(見込み作成の根拠、前年同期との比較等) 今回 (780千m³)

12月価格は値戻しが浸透した。流通側在庫等の手当が増加したと思われるため、発注に対し出荷待ちが発生、生産と需要が見合う形となる見込み。需要量は、新設住宅着工数の前年同期比に近づきマイナス11.5%となる見込み。

3. 令和3年第1四半期の見通しについて 今回 (740千m³)

(見通し作成の根拠)

雇用調整助成金期限が2月まで延長になったことから供給側の生産計画に無理は見込まれない。前四半期に底値が出たことから、仮需を含む流通中心の手当需要が生じたと思われ、今四半期では流通の在庫調整と本格的な現場稼働まで間があるため、需要量は減少する見通し。

(前年同期との差異について)

前年同期比ではマイナス2.4%となる見通し。

4. 令和3年第2四半期の見通しについて 今回 (740千m³)

(見通し作成の根拠)

新型コロナへの対応による行動制限への考慮を除外した上で、需要の回復見通しとともに新設住宅着工数81万戸水準を予想すると、前四半期に対し年間の平均水準の需要に増加の見通し。

(前年同期との差異について)

回復の基本的な流れのなか、前年の新型コロナ対応のための緊急事態宣言による行動制限の影響が大きく、前年同期比ではプラス7.3%の増加となる見通し。

合板 短期需給見通し

(Unit : 1,000m³)

| | 供給 | 需 要 (出荷) | | | 期末在庫 | | |
|-------------|-------------|----------------------|------------------|------------------|----------------------|------------------|------------------|
| | | 計 | 国内製造 | 輸入合板 | 合計 | 国内製造 | 輸入合板 |
| 2020(R2)7-9 | 前回予測 実績 | (1,166) 1,141.825 | (680) 687.295 | (486) 454.530 | (1,245) 1,200.000 | (695) 733.297 | (550) 466.703 |
| 10-12 | 前回予測 見込み | (1,218) 1,310.000 | (700) 780.000 | (518) 530.000 | (1,265) 1,360.000 | (715) 780.000 | (550) 580.000 |
| | 計 | 5,198.000 | 2,964.000 | 2,233.000 | 5,253.000 | 2,970.000 | 2,283.000 |
| 2021(R3)1-3 | 前回予測 見通し | (1,227) 1,314.000 | (700) 770.000 | (527) 544.000 | (1,270) 1,270.000 | (700) 740.000 | (570) 530.000 |
| 4-6 | 見通し | 1,288.000 | 750.000 | 538.000 | 1,290.000 | 750.000 | 540.000 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

輸入合板の需要

1. 令和2年第3四半期の実績について 今回 (467千m³)

(実績数量の背景、前年同期との比較等)

7月の入荷量の大幅減少に需要家の反応は無く、需要も大幅に減少し、近年に無い低い需要量となった。前年同期比では、マイナス22.8%となった。

2. 令和2年第4四半期の見込みについて 今回 (580千m³)

(見込み作成の根拠、前年同期との比較等)

前四半期の供給の大幅減少による港頭在庫の減少で品不足アイテムの増加のため、流通側在庫等の手当のための需要を中心に回復見込。輸入量に対して需要(出荷)勝ちの見込となる。

前年同期比では、マイナス11.2%となる見込み。

3. 令和3年第1四半期の見通しについて 今回 (530千m³)

(見通し作成の根拠)

日本から現地への発送オファーに際し、新型コロナ防疫対応の移動制限による生産労働者不足、中国の他国より早い経済再開によるコンテナ不足とコンテナ価格上昇を考慮すると、オーダーを決めても順調な入荷にならないとの供給側の事態が予測される。この不安定感から代替品へ向かう意識が強くなることや前四半期の流通の一通りの手当から需要量は減少する見通し。

(前年同期との差異について)

前年同期比では、マイナス15.7%となる見通し。

4. 令和3年第2四半期の見通しについて 今回 (540千m³)

(見通し作成の根拠)

新型コロナへの対応による行動制限への考慮を除外した上で、需要の回復見通しとともに新設住宅着工数81万戸水準を予想すると、前四半期に対し年間の平均水準の需要に増加の見通し。

(前年同期との差異について)

前年同期比では、マイナス11.1%となる見込み。

5. その他注目点等

南洋材輸入合板の主要な用途である需要の減少傾向が続いている。フロアベース用途需要では1-10月の累計1600万坪の需要のうち国内合板使用が550万坪、輸入合板使用は450万坪で国内産優位となっている。コンクリート型枠用合板では、持続可能性対応では限られた供給量とコスト上昇による課題は大きい。面材用途では、薄物・中厚の現地シッパーの生産停止などから国内メーカー廃業の合板での代替需要は限られる。

2021年 全支部対象 YouTube セミナーご案内

お申し込みは、①日合商ホームページ「日合商メールマガジン」→②「組合員専用ページ」共通のID:nichigoshと、パスワード:reiwa02を入力
→③「日合商WEBセミナー」メニューをクリック→④「必須情報」を入力、送信すれば完了です。

● 1月21日(木) 15:00~16:00

YouTube ライブ配信(1月31日(日)まで視聴可)

タイトル:『流通事業会社の未来戦略ビジョン』

講 師:清水英雄事務所株式会社

代表取締役

清水英雄 氏



● 2月18日(木) 14:00~15:30

YouTube ライブ配信(2月26日(金)まで視聴可)

タイトル:『事例に学ぶコロナ禍での

実践的なIT活用法』

講 師:株式会社スプラム

代表取締役 竹内幸次 氏

(中小企業診断士・経営士)

申込受付:1月中旬開始予定

2021年1月日合商支部研修会

● 東関東支部 WEB研修会

日 程:1月14日(木) 15:00~16:00

タ イ プル:『最新トレンドから考える住宅市場の今とこれから』

講 師:株式会社創樹社 代表取締役社長 中山紀文 氏

関西支部 新年賀詞交歓会 中止のお知らせ

コロナ禍の閉塞感・不況感を少しでも活気づける一助となるようにと、1月5日開催の予定でしたが、コロナウイルス感染拡大・医療逼迫の可能性を踏まえ、中止が決定されました。

私たちが
世界のために実現出来ること。

地球と
暮らしを考える。



JKホールディングスグループでは、

持続可能な社会構築を目指す

SDGs参画を通して、現代社会に

蔓延する多くの課題解決に向け取り組みます。

地球資源を暮らしに活かす企業だからこそ、地球の未来を

想い、人、自然、そして経済の発展に貢献します。



JKホールディングス株式会社